

マンノシルフルクトース-リン酸ホスファターゼ

Cat. No. EXWM-3684

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、土壌プロテオバクテリアおよび植物病原体であるアグロバクテリウム・チュメファシエンス株C58から得られ、活性にはMg²⁺を必要とします。マンノシルフルクトースは、浸透ストレスに回答していくつかのα-プロテオバクテリアによって生成される主要な内因性オスモライトであり、EC 2.4.1.246（マンノシルフルクトース-リン酸シンターゼ）の連続的な作用によって合成され、その後この酵素が働きます。マンノシルフルクトース6-リン酸が生理的基質である一方で、酵素はスクロース6-リン酸を非常に効率的に利用することができます。マンノシルフルクトース6F-リン酸のFは、スクロースのフルクトース残基が置換基を持つことを示すために使用されます。

別名 マンノシルフルクトース-6-リン酸ホスファターゼ; MFPP

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.3.79

反応 $\beta\text{-D-フルクトフラノシル-}\alpha\text{-D-マンノピラノシド 6F-リン酸} + \text{H}_2\text{O} = \beta\text{-D-フルクトフラノシル-}\alpha\text{-D-マンノピラノシド} + \text{リン酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。